

# 記入要領（令和6年分給与所得者の扶養控除等（異動）申告書）

## 1. 必須事項

- ☐ 職員番号・氏名(フリガナ)・生年月日・住所(住民登録住所)・配偶者の有無
- ☐ 世帯主の氏名・・・住民票のある住所の世帯主を記載
- ☐ あなたとの続柄・・・住民票のある住所の世帯主の続柄を記載

## 2. 扶養親族がいる場合

### A. 必須事項

・氏名(フリガナ)・あなたとの続柄・生年月日・住所または居所・令和6年中の所得の見積額 →注)

### B. 記載欄

扶養親族が配偶者の場合 **A 欄**に、16 歳以上の場合 **B 欄**に、16 歳未満の場合は申告書下部の「住民税に関する事項」欄に記載する。

注)控除の対象となるのは、令和6年中の所得の見積額が以下の場合のみ

- 源泉控除対象配偶者に該当するのは、

申告者本人が **900 万円以下**（給与所得だけの場合は収入額が **1,110 万円以下(所得金額調整控除の適用を受けない場合は 1,095 万円以下)**）で、

扶養される配偶者が **95 万円以下**（給与所得だけの場合は収入額が 150 万円以下）の場合

※夫婦の双方がお互いに源泉徴収における源泉控除対象配偶者に係る控除の適用を受けることはできません

- 控除対象扶養親族に該当するのは、

扶養される者が **48 万円以下**（給与所得だけの場合は収入額が 103 万円以下）の場合

※所得の見積額が **上記を超える場合、記載しない**(控除の対象とならない)。

※所得・・・収入から **必要経費**を差し引いた金額。(下表[A]の金額)

#### 【所得の見積額 計算表】

※遺族年金、雇用保険の失業給付金、育児休業中の育児給付金などは、非課税のため所得に含めない。

| 所得の種類            | 収入金額等① | 必要経費等②      | 所得金額(①－②)         |
|------------------|--------|-------------|-------------------|
|                  | 円      | 円           | (マイナスの場合は0)円      |
| 給与所得 (1)         |        | 550,000     |                   |
| 事業所得 (2)         |        |             |                   |
| 雑所得 (3)          |        |             |                   |
| 公的年金等収入          |        | 公的年金等控除額表参照 |                   |
| 配当所得 (4)         |        |             |                   |
| 不動産所得 (5)        |        |             |                   |
| 退職所得 (6)         |        | (退職所得控除額)   | (①－②)×1/2         |
| (1)～(6)以外の所得 (7) |        | (うち特別控除額 円) | 一時所得又は長期譲渡所得は 1/2 |
| (1)～(7)の合計額[A]   |        |             |                   |

## 3. 障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生

- ・自身又は扶養親族が障害者に該当する場合「C障害者、寡婦、ひとり親、勤労学生」欄の□にチェックを入れる。
- ・障害者に該当する方は、表及び「障害者又は勤労学生の内容」欄に該当する事実や人数及び氏名等を記載する。  
※年齢 16 歳未満の扶養親族及び同一生計配偶者も対象となりますので、ご注意ください。
- ・勤労学生に該当する方は、□にチェックを入れ「障害者又は勤労学生の内容」欄に該当する事実を記載する。
- ・自身が寡婦・ひとり親に該当する方は「C障害者、寡婦、ひとり親、勤労学生」欄の□にチェックを入れる。
- ・寡婦・ひとり親の控除の対象となるかは、令5扶養要領をご確認ください。(要件は令和5年と変更ありません)

## 4. 住民税に関する事項

- ・「退職手当等を有する配偶者・扶養親族」欄は、退職手当等(源泉徴収されるものに限り)の支払を受ける配偶者(あなたと生計を一にする配偶者で、令和6年中の退職所得を除いた合計所得金額の見積額が133万円以下であるものに限り)又は扶養親族について記載します。
- ・「寡婦またはひとり親」欄は、退職所得を除く合計所得の見積額が48万円以下となる扶養親族を有することにより、あなたが寡婦・ひとり親に該当する場合に、チェックを付けます。

# 記入要領(令和6年分給与所得者の扶養控除等(異動)申告書)

令和6年分 給与所得者の扶養控除等申告書の記載例

一定の要件の下、個人番号の記載が不要となる場合があります。

2か所以上から給与の支払いを受けている人が、他の給与の支払者に「従たる給与についての扶養控除等申告書」を提出している場合に○を付けます。

職員番号を確認してください

12345678

|                                       |   |                  |                               |        |        |                      |        |                     |
|---------------------------------------|---|------------------|-------------------------------|--------|--------|----------------------|--------|---------------------|
| 所轄税務署長等<br><b>土浦</b><br>税務署長<br>市区町村長 | 給与の支払者の名称(氏名)<br><b>国立大学法人 筑波大学</b>   | (フリガナ)<br>あなたの氏名 | あなたの生年月日<br>明・大・昭和・平・令<br>月 日 | 世帯主の氏名 | あなたの続柄 | あなたの住所又は居所<br>(郵便番号) | 配偶者の有無 | 世帯主の氏名・続柄を記載してください。 |
|                                       | 給与の支払者の法人(個人)番号<br>※この申告書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。<br><b>あなたの個人番号を記載します。</b><br>***** | *****            | *****                         | *****  | *****  | *****                | *****  |                     |
|                                       | 給与の支払者の所在地(住所)<br><b>茨城県つくば市天王台1-1-1</b>  | あなたの住所又は居所       |                               |        |        |                      |        |                     |

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生

【源泉控除対象配偶者】  
あなた(令和6年中の所得の見積額が900万円以下の人)に限り、(注1)と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人などを除きます。)で令和6年中の所得の見積額が95万円以下の人が源泉徴収控除対象配偶者に該当します。

【A】欄には、源泉控除対象配偶者の氏名などを記載します。  
※あなたに源泉控除対象配偶者に該当する人がいない場合には、「A」欄に記載する必要はありません。

| 区分等               | (フリガナ)氏名 | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
|-------------------|----------|---------|------|--------------|-----------|----------|
| 源泉控除対象配偶者(注1)     |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
| 1                 |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
| 2                 |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
| 3                 |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
| 4                 |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |
| 障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生 |          | あなたとの続柄 | 生年月日 | 令和6年中の所得の見積額 | 非居住者である親族 | 異動月日及び事由 |

源泉控除対象配偶者及び控除対象扶養親族の個人番号を記載します。  
マイナンバーを記入不要

控除対象扶養親族が、年齢19歳以上23歳未満(平成14年1月2日~平成18年1月1日生)の場合にチェックを付けます。

控除対象扶養親族は、年齢16歳以上(平成21年1月1日以前生)の扶養親族を記載します。

控除対象扶養親族が、年齢70歳以上(昭和30年1月1日以前生)の場合には、次のとおりいずれかにチェックを付けます。  
①その人があなた又はあなたの配偶者の直系尊属で同居を常況としている人であるとき → 「同居老親等」  
②その人が①以外の人であるとき → 「その他」

【同一生計配偶者】  
あなたと生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人などを除きます。)で、令和6年中の所得の見積額が48万円以下の人が同一生計配偶者に該当します。同一生計配偶者で障害者に該当する場合には、該当する欄にチェックを付けます。

年齢16歳未満(平成21年1月2日以後生)の扶養親族も対象となります

あなたが寡婦、ひとり親、勤労学生に該当する場合にチェックを付けます。

左記の障害者に該当する(人がある)場合又は勤労学生に該当する場合、その該当する事実やその人の氏名を記載します。

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を經由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。)

|                        |          |       |         |      |        |                                |                 |          |
|------------------------|----------|-------|---------|------|--------|--------------------------------|-----------------|----------|
| 16歳未満の扶養親族(平21.1.2以後生) | (フリガナ)氏名 | 個人番号  | あなたとの続柄 | 生年月日 | 住所又は居所 | 控除対象外国扶養親族(該当する場合は○印を付けてください。) | 令和6年中の所得の見積額(※) | 異動月日及び事由 |
| 1                      |          | ***** | あなたとの続柄 | 生年月日 | 住所又は居所 | 控除対象外国扶養親族                     | 令和6年中の所得の見積額    | 異動月日及び事由 |
| 2                      |          | ***** | あなたとの続柄 | 生年月日 | 住所又は居所 | 控除対象外国扶養親族                     | 令和6年中の所得の見積額    | 異動月日及び事由 |
| 退職手当等を有する配偶者・扶養親族      | (フリガナ)氏名 | 個人番号  | あなたとの続柄 | 生年月日 | 住所又は居所 | 非居住者である親族                      | 令和6年中の所得の見積額(※) | 異動月日及び事由 |
|                        |          | ***** | あなたとの続柄 | 生年月日 | 住所又は居所 | 非居住者である親族                      | 令和6年中の所得の見積額    | 異動月日及び事由 |

年齢16歳未満(平成21年1月2日以後生)の扶養親族を記載します。

国内に住所を有しない扶養親族に該当する場合に○を付けます。

退職手当等(源泉徴収されるものに限る)の支払を受ける配偶者(あなたと生計を一にする配偶者で、令和6年中の退職所得を除いた合計所得金額の見積額が133万円以下)又は扶養親族(退職所得を除く合計所得の見積額が48万円以下)について記載します。

令和6年中の退職所得の金額を除いた合計所得金額の見積額を記載します。

退職所得を除く令和6年中の合計所得金額の見積額が48万円以下となる扶養親族を有することにより、あなたが寡婦又はひとり親に該当する場合にチェックを付けます。

「あなたの住所又は居所」欄は現住所ではなく、住民登録のある住所になりますのでよくご確認ください。変更がある場合は、修正の上提出してください。